

<報道関係各位>

国内男子ツアー優勝の谷原プロが使用する TW-X がさらに進化

「TW-X、TW-S(2021Model)」誕生

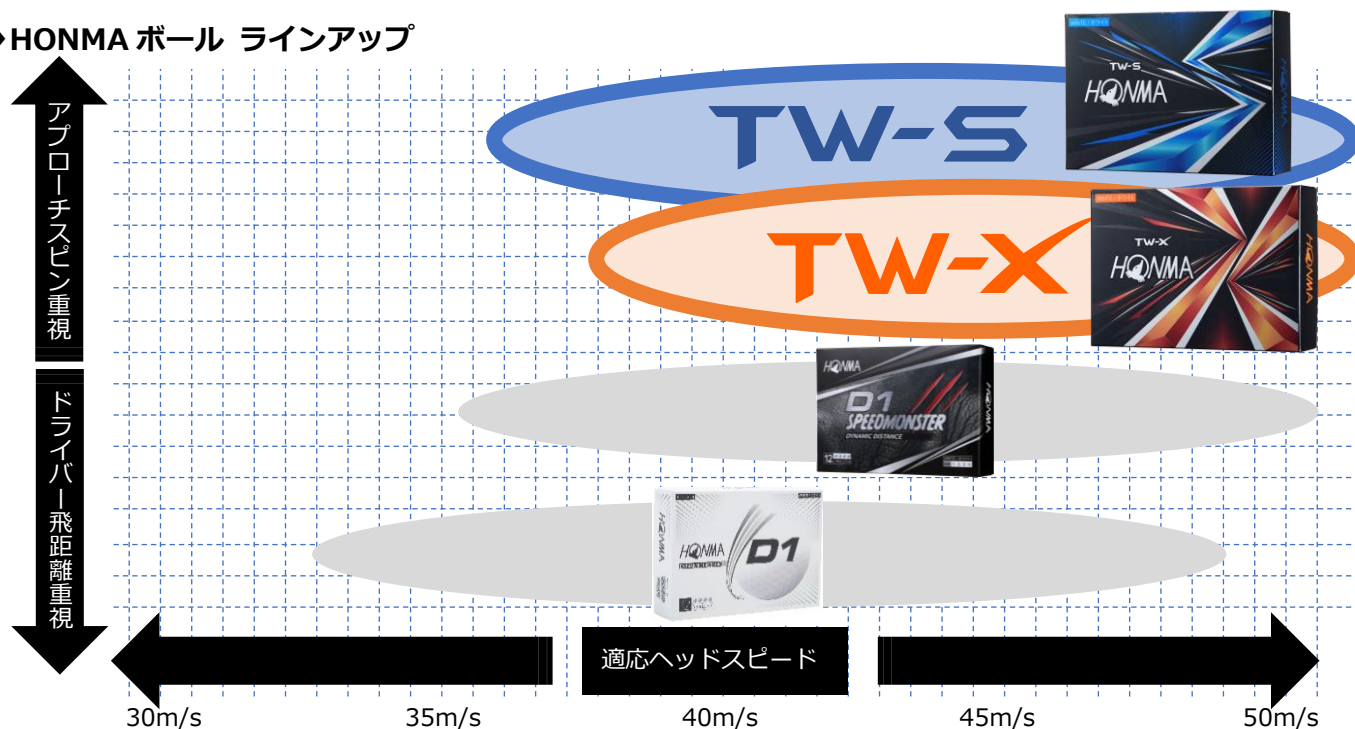
「飛距離」「スピン性能」向上のため機能面を一新

株式会社本間ゴルフ(本社:東京都港区/代表取締役社長 伊藤 康樹、以下、「当社」)は、「TW-X(ティーダブルエックス)、TW-S(ティーダブルエス)」ボールの2021年モデルを、2021年12月24日(金)より当社直営店および、当社製品取扱店にて発売いたします。

2018年より発売しておりますTWシリーズは、上級者ゴルファーだけが使用するイメージのスピン系ボールをより多くのゴルファーに提供するため、高い飛距離性能・スピン性能、そしてソフトな打感を低価格で実現することをコンセプトとしています。

3代目となるTWボールは、多くのゴルファーが求める「飛距離」と、グリーン周りなどでスコアメイクに大きく貢献する「スピン」のさらなる向上を目指し開発され、ウレタンカバーの難点である耐久面でも大きな改善を図り、求められる機能を極限まで追求したボールです。

◆HONMA ボール ラインアップ



当社は、全てのゴルファーに「HONMA=クラブ」だけでなく、「HONMA=ボール」とも広く認識いただけるよう、これからもボール開発を積極的に行って参ります。

新製品の詳細につきましては、事項をご参照ください。

<本件に関するお問合せ先>

株式会社本間ゴルフ マーケティング企画部 AD&PR 担当 山本 TEL: 03-6864-0020

■TW-X、TW-S (2021Model) パフォーマンス

飛距離：スピン系ボールの中でもさらなる「飛び」を実現

スピン：アイアンショットでのスピンの最適化とカバーの耐久性向上

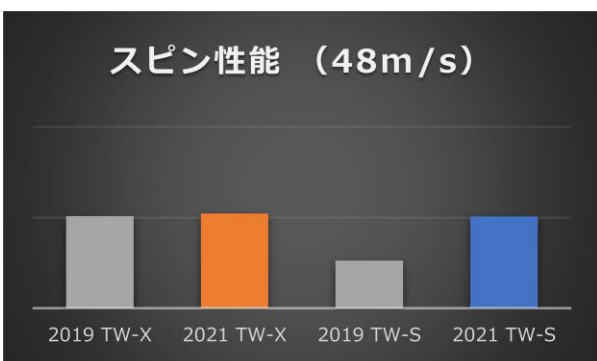
打感：スピン系ボールに求められるパフォーマンスに適した打感

ヘッドスピード 42、48m/s とともに前モデルを上回る飛距離性能を発揮。(1W)



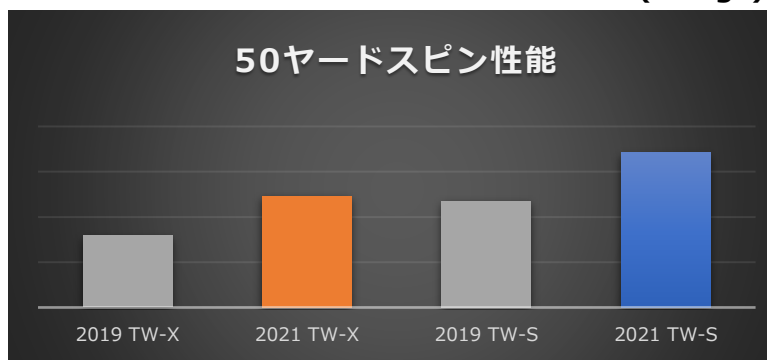
※当社計測データ

飛距離性能を高めながら、変わらぬスピン性能を発揮。(9I)



※当社計測データ

50ヤードショットの場合のスピン性能もアップ。(Wedge)



※当社計測データ



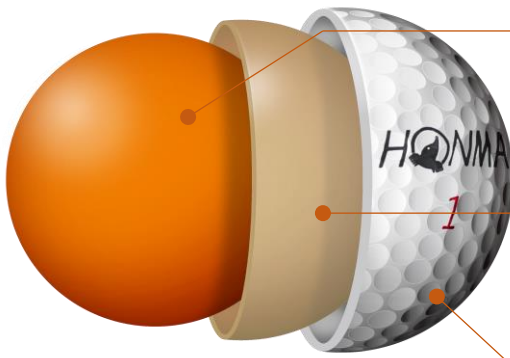
大小7種で構成された338シームレスディンプル

弾道の初期に発生する空気抵抗を減らし、高初速を維持。さらに頂点を過ぎたあとも揚力を保ち、もうひと伸びを得られる設計。また、対称性を高めたことにより、飛行のばらつきを抑え、直進性が向上。

飛距離・スピンとともに前モデルを上回る性能を発揮しております。

飛距離重視の方は「TW-X」、スピンとソフトなフィーリング重視の方は「TW-S」とゴルファーのニーズによってお選びいただけます。

■TW-X ボール構造図



新配合ハイスピードコア

鋭い初速と高反発を実現

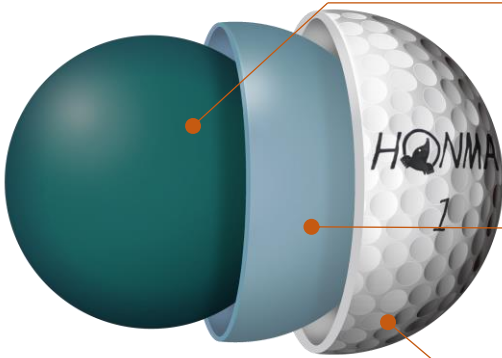
新配合高反発レイヤー

ハイスピードコアとの相乗効果により、ドライバーショットの余
分なスピンを軽減

新開発高耐久ウレタンカバー

ソフトフィーリングと耐久性を両立
また、ショートゲームのコントロール性能が向上

■TW-S ボール構造図



新配合ファストソフトコア

ソフトフィーリングながら高初速と高反発を実現
大きな飛距離を生み出すエンジンとなる

ND ソフトレイヤー

高反発アイオノマーを中間層に採用
ソフトなフィーリングと適切なスピン量を生む

新開発高耐久ウレタンカバー

ソフトフィーリングと耐久性を両立
また、ショートゲームのコントロール性能が向上

■パッケージ画像・ボール画像

<TW-X>



<TW-S>



■品番・構造・価格などの製品情報

品名	TW-X (ティーダブルエックス)	
	TW-S (ティーダブルエス)	
構造	3ピース ウレタンカバー	
カラー	ホワイト、イエロー	
ボールNO	1.2.3.4	
原産国	ベトナム	
発売日	2021年12月24日(金)	*TW-X イエローのみ 2022年1月発売予定
価格	オープン価格	